



飼養管理技術の高さを示す

第1回ひろしま農協庄原地域畜産共進会・9/5 No.4

旧庄原家畜市場で「第1回ひろしま農協庄原地域畜産共進会」が開催され、市内から44頭（肉用種34頭、乳用種10頭）出品されました。共進会は、出品牛について改良の成果やその優秀性を競うもので、発育や資質、品位などから評価をされます。

肉用種種牛の子牛の部では藤元晃一さん（高野町）、成牛の部では川上喜久（口和町）さん、乳用種種牛の未経産牛1区では才木敏希（峰田町）さん、2区では和田慎吾（東城町）さんの出品牛が首席を獲得しました。

上位入賞した出品牛は、10月17日に開催される「広島県畜産共進会」に出場し、県内各地から選抜された牛と競います。



▲審査の様子

磯の生き物とふれあい体験

宮島水族館から磯の生き物たちがやってくる！・8/20 No.6

比和自然科学博物館で、夏の特別企画として公開講座「宮島水族館から磯の生き物たちがやってくる！」が開催されました。本年度7回目となった今回、午前・午後2回の講座に74人が参加しました。

初めに、宮島水族館スタッフが瀬戸内海的环境とその海辺に生息する生き物について説明し、巻貝やカニを使った実験観察が行われました。その後、小型のサメやカブトガニ、ヒトデなど約20種の生き物たちと直接触れ合う体験学習を行いました。

参加者は、磯の生き物たちを実際に触ったり持ち上げたりしながら「カブトガニは思ったよりも重たく、固いカブトをかぶったエイみたいで格好良かった」と話し、講座を楽しんでいました。



▲恐る恐るカブトガニに触る参加者

親子の触れ合う一日に

東城スマイル子どもまつり・8/20 No.3

「東城スマイル子どもまつり」が東城自治振興センターで開催され、約270人が参加しました。

このイベントは、東城地域の子育て支援センター・保育所・放課後児童クラブの職員や、子育て応援団、民生委員、子育て推進員などで構成する「東城スマイル実行委員会」が、子育ての喜びと地域での支援の輪を広げることを目的に開催しました。

参加した子どもたちは、マスコットキャラクターと「ジャンボリミッキー」を踊ったほか、全国で活動する劇団バクの人形劇「ぶんぶく茶がま」を観賞しました。うどんの販売やもの作り・あそびコーナーなどもあり、親子で思い思いにイベントを楽しんでいました。



▲あそびコーナーで楽しむ参加者

地域の新鮮野菜いただきます！

ヒバゴン食堂・8/27 No.5

西城自治振興センターで、子どもから高齢者まで誰でも利用できる「ヒバゴン食堂」が開かれ、西城町産の新鮮な野菜をたっぷり使った食事が振る舞われました。

これは、庄原市社会福祉協議会西城地域センターが共同募金事業の一環として行うもので、「ひとりぼっちに「しない・させない」まちづくり」を目的に実施する「地域食堂」です。

当日は、事前予約をした34人が、ズッキーニのスパゲティ、ヒバゴンネギのオムレツ、トマトジュースを堪能しました。

参加者は「新鮮な野菜が見た目も鮮やかにおいしく調理されていた。たくさんの方の笑顔を見ながら楽しく食事ができ、心も体も満たされた」と話しました。



▲談笑しながら食事を楽しんだ

Camera Report カメラレポート

●市内のイベントやまちの話題をお届けします。 行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159 / Fax0824-72-3322

◆子どものアカウントを管理、保護しましょう
子どものゲーム利用を管理、保護する機能「ペアレンタルコントロール」

トラブルを防ぐためのポイント

親の管理が甘かったことは認めるが、息子は課金している認識がなかったし反省していて、もうしないと誓っている。
返金してもらえないだろうか。

ある日、携帯電話代金が高額になっていることに気づき調べてみると、13歳の息子が使用しているスマートフォン利用額が10万円を超えていた。本人に確認すると「夏休み中にスマートフォンでオンラインゲームをしたときメッセージが出るがあったが、そのまま利用していた」とのこと。息子のメールを確認すると、決済のたびにメールが来ていて、ゲーム課金の総額が10万円以上あった。スマートフォンは息子用のもので、利用する時間や課金のルールなどは特に決めていなかった。

ゲーム課金トラブルの相談事例

親が気付かぬうちに…「ゲーム課金トラブル」

こんな消費者トラブルにご注意を！

市民生活課市民生活係
☎0824・73・1154

を利用し、子どもの課金を制限しましょう。

また、オンラインゲームで課金するためには、アカウントや、各種決済手段の利用が不可欠です。子どもに、保護者のアカウントを利用させないようにしましょう。

◆課金のルールを話し合っておきましょう

課金をする際のルールについて、家族でよく話し合みましょう。また、子どもが無断で現金やクレジットカードを持ち出すことがないように、適切に管理しましょう。

◆万が一、未成年の子どもが親の同意を得ずに契約してしまったら

未成年者が保護者の同意を得ずにした契約は取り消しできる場合があります。まずはお近くの消費生活センターに相談してみましょう。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、庄原市消費生活センターへご相談ください。

☎0824・73・1228

月～金曜日（祝日除く）
9時～12時、13時～16時

これからも笑顔と元気を

亀谷 高齢者を祝う会・9/2 No.2

総領町の亀谷自治会館で、毎年恒例の敬老会「亀谷高齢者を祝う会」が開催され、亀谷地区の高齢者19人が参加しました。

敬老会では、亀谷自治会長らのあいさつの後、参加者が歌を歌って交流したほか、総領診療所の濱崎政宏所長の「笑顔と元気の出るお話」と題した講演が行われました。また、地域の子どもたちによる合唱やメッセージ、町内で演奏活動をしている迫江登基子さんによるオカリナ演奏など、さまざまなステージイベントが行われました。

参加した塚本捷支さんは「楽しい演目で元気をもらった」とうれしそうに話しました。



▲濱崎所長による講演

星空の下で映画観賞

シモタカフェ ナイトシアター・9/8 No.1

下高自治振興センター駐車場で「ナイトシアター」が開催され、家族連れなど約30人が映画を楽しみました。これは、同自治振興区のシモタカフェが主催する毎年恒例のイベントで、陽が落ちた19時30分からアニメ映画が上映されました。

当日はポップコーンやジュースの飲食コーナーもある和やかな雰囲気の中、子どもたちがスクリーンに映し出されるアニメを夢中で見ていました。

シモタカフェは、地域の人が気軽に立ち寄って話ができる場を提供するため、8年前から活動しています。運営スタッフの向田富美恵さんは「これからも手作りのイベントを続けていきたい」と話しました。



▲屋外で映画を鑑賞